

GRIPPYGRIP

アルミリングシリーズ
Φ22.2用グリップパターン
AL CROSS / AL BASE

■ ご使用前に必ずご確認ください ■

※本商品のご使用前に下記に記載のURL(保証規定)より保証規定の内容を読み、ご理解のうえご使用ください。

※本商品の使用をもって、本書と保証規定の内容の全てを理解・承諾したものとみなします。本書内の注意事項を守らず使用したことによる事故や損害について、当社では一切の責任を負いません。

※本書は、いつでも取り出して読めるように大切に保管してください。また第三者に譲渡する場合は必ず本書も併せてお渡しください。

⚠ 注意

要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。



実施

- 商品の端面に突起やバリなどがあり予期せぬケガや事故が発生する場合があります。取り扱いの際は必ず保護手袋を着用し、ケガには十分に注意して作業を行ってください。
- 本商品を開梱の際は、構成部品や外観の不具合、異常がないことを必ず確認ください。万一気づきの点がありましたら、ご使用前にお買い求め販売店へ速やかにご相談ください。
- 作業は適切な設備と技能、専門知識のある整備士を有した店舗または認証工場にて脱着作業をご依頼ください。作業が適切に行なわれないと、作業中やご使用中に車両や商品の損傷や不具合などに繋がる場合があります。
- 作業は安全な場所で車両を安定させた状態で行なってください。
- スロットルが戻らなくなる恐れがあるため、スロットル側やバーエンド側と接触しないようにしてください。またバーエンドの位置が調整できる場合は、必要に応じて調整を行ってください。
- 取り付け後に約100km走行しましたら各部を必ず点検整備し、必要に応じて適切な整備を行ってください。その後は約500km毎に同様の作業を行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を必ず点検してください。異常があった場合は、商品の使用または車両の走行を中止し、認証工場や販売店へご相談ください。



その他

- 本商品を装着したことによる物的損害や人的損害などの保証は一切お受けできません。また商品保証は本商品のみが対象になります。
- 本商品のグリップ長は125mmの汎用品です。取り付け車両により、各部の調整が必要になります。
- 本商品はアルミ素材を使用した商品になります。ご使用の環境や経年変化、使用損耗により素材劣化(アルマイト落ちやサビ含む)が、早期から進行する場合があります。
- 本商品は素材や製造方法により製品個体差があり、アルマイトや小キズなど程度の差がございます。またデザインを優先しているため、切削加工のシャープエッジがございます。お取り扱いには十分に注意してください。
- 本商品を取り付けた場合、車両側の取り付け面や、その周辺にキズが付く可能性があります。
- 本商品、または本書内でご紹介した商品は予告なしに価格や仕様を変更する場合がございます。

■商品保証について

商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。

- 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。
- 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面(レシートなど)が必要となります。

※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限ります。個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。

- 下記のアドレス(またはQRコード)より、保証規定の詳細をご一読のうえ、ご理解・ご承諾ください。

※保証を受けるご連絡を以って、保証規定にご同意いただいたものとみなします。

デイトナ保証規定

<https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php>



■保証修理の受付について

お買い上げ日が証明できる書面をご用意のうえ、購入店もしくは当社までご連絡ください。

インターネットお問合せ

<https://www.daytona.co.jp/contact/form.php>



株式会社 **デイトナ**

東証スタンダード上場

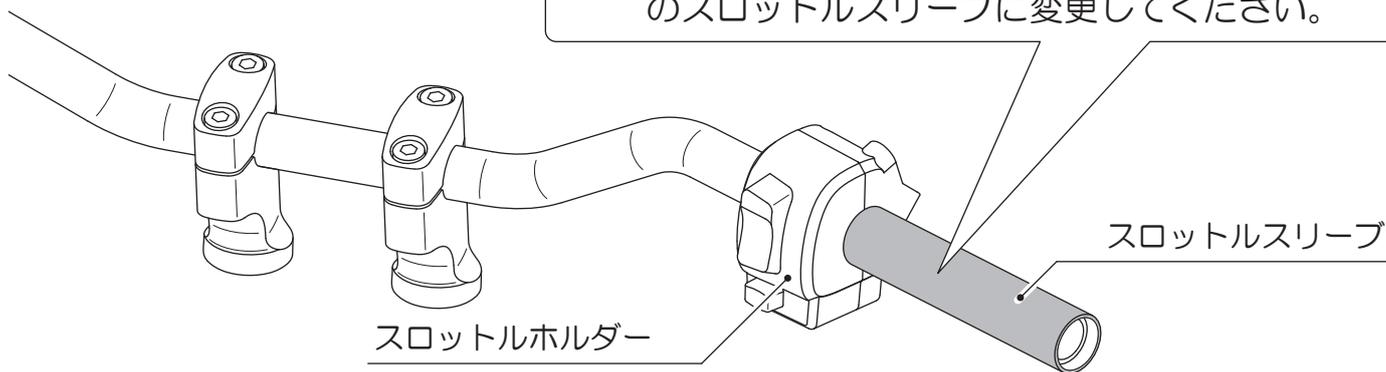
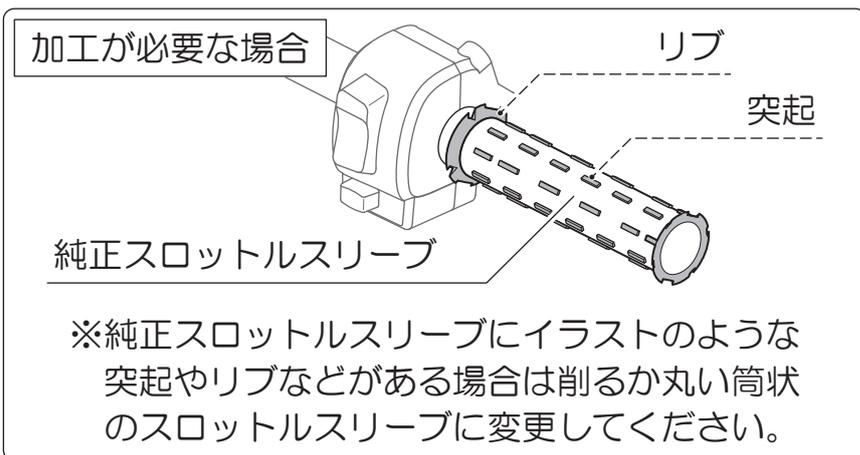
〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

<https://www.daytona.co.jp>

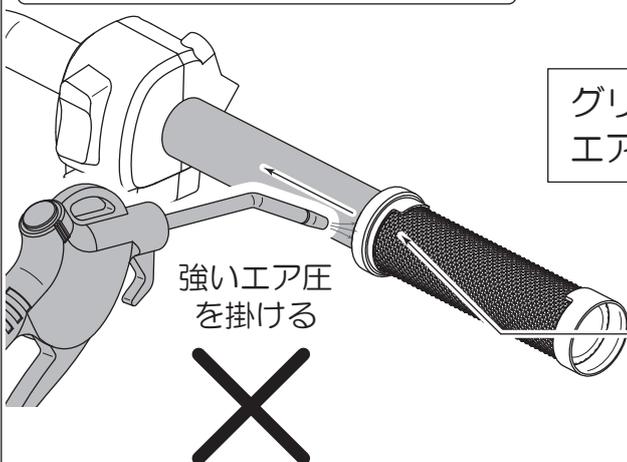
転載禁止 本取扱説明書の内容の一部、または全ての無断転載を禁止

■取り付け時の注意事項■

- 下イラストを参考に、左右の純正バーエンドと純正グリップを取り外します。
- 右イラストのような純正スロットルスリーブの場合は突起部が無くなるまで加工を行なってください。

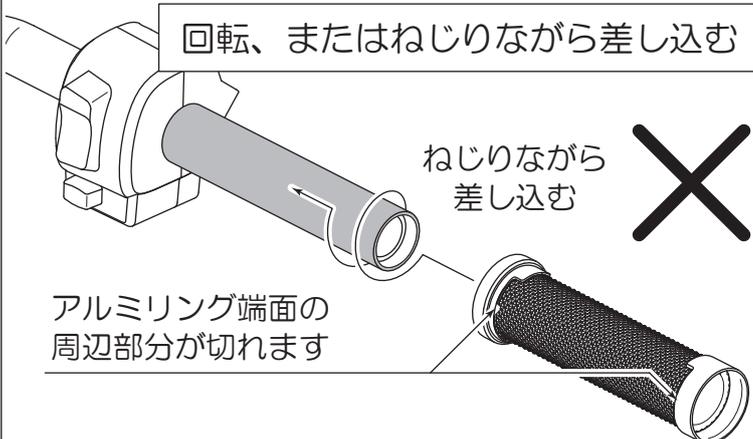


■取り付け時の注意事項■



グリップとハンドルの間にエア圧を掛けて差し込む

エア圧に注意！
強すぎるとゴム部が風船の様に膨らみ破損します



スロットルスリーブが動くことを確認

バーエンドとスロットルホルダーの間に隙間を空ける

※バーエンドの位置調整ができる場合は必要に応じて調整してください